

# 令和7年 第3回米原市定例教育委員会

日 時：令和7年3月21日（金） 午後3時30分開会  
場 所：米原市役所 4-A会議室

## （出席者）

教 育 長：一ノ宮教育長  
教 育 委 員：本庄委員、膽吹委員、法戸委員、井口委員  
教 育 部：口分田部長  
教 育 総 務 課：梶田課長  
学 校 教 育 課：北川課長  
生 涯 学 習 課：平山課長  
図 書 館：梶川館長  
ス ポ ー ツ 推 進 課：横田課長  
学 校 給 食 課：花部課長  
書 記：奥村課長補佐、辻村

## （欠席者）

教 育 委 員：中川委員  
教 育 部：高木理事

## 1 開 会

## 2 教育長挨拶

皆さんこんにちは。19日は雪の降った寒い日でしたが、昨日の昼ぐらいから雨模様になってきて、気温も上がってきました。今週は20℃近くになるという天気予報もあります。桜の開花が待ち遠しい、そんな季節になりました。令和7年第3回ということですが、年度としては令和6年度最後の定例教育委員会になります。本日は御欠席ですが、中川清和委員は今年度末で任期満了ということですので、次回からは上橋文彰委員に御就任いただくことになっています。3月28日に任命式を行う予定です。新しい体制になりますが、引き続きよろしくお願ひします。前回の定例教育委員会から後の動きで主なことについてお話させていただきます。まず、卒業式です。教育委員の皆様にも御参列いただいたところですが、中学校が3月11日、小学校が18日、山東幼稚園は卒園式とそれに続いて閉園式ということになりました。認定こども園につきましては、19日に実施されました。どの校園もコロナ禍前に戻った形で、来賓、保護者、在校生などに見守られながら厳粛な中にも温かみのある式典で、次のステージへの巣立ちを祝うことがで

きたと思っています。16日には元教育長の叙勲祝賀会が盛大に実施されました。発起人をお願いしました委員はいろいろお世話になり、ありがとうございました。また、御参加いただいた方もありがとうございました。年度末の教職員の人事異動に関わっては、3月14日に一般教職員の内示、それから本日この会議の前に管理職の内示も行ったところです。学校も新しい陣容が確定し、新たな組織作りを進めていくことになると思っています。学校では24日が終業式となっています。少し前になりますが、3月6日には滋賀大学教育学部との連携協定を締結させていただきました。ZTVや新聞でもニュースが紹介されていて、御覧になった方もおられるかもしれませんが、これは米原市出身の教員志望の学生等に教育実習だけにとどまらず、教育体験プログラムとして学校の現場を継続的に体験してもらおうというものであり、この取組を通して、教員の仕事の魅力や、やりがいを感じつつ、採用後には即戦力として子どもたちの前に堂々と自信を持って立つてもらえる先生になってほしいという思いです。地元の教員志望者を地元が協力しながらしっかり育てていくことが大事だということで、学部長と連携協定を結ばせていただきました。以上、最初の挨拶とします。

### 3 会議録承認

令和7年第2回定例会議事録

### 4 所属長報告

#### (1) 教育総務課長

報告事項につきましては、3月3日に契約審査会におきまして、市内小中学校印刷機等賃貸借業務に係る審査をいただきました。3月4日に臨時教育委員会を開催いたしました。3月13日には民生教育常任委員会が開催され、令和6年度補正予算、令和7年度当初予算についての審議をいただきました。

今後の予定につきましては、3月28日に新たに教育委員として就任していただきます委員の任命式を予定しています。4月1日には教育委員会の辞令交付式、教育委員会の年度始め式、14日に滋賀県教育行政重点施策説明会・研修会、22日には第4回定例会教育委員会を予定しています。また、4月24日、25日に近畿都市教育長協議会定期総会をエクスンプ琵琶湖にて開催を予定しています。5月22日には滋賀県都市教育委員会連絡協議会の定期総会・協議会が予定されています。

#### (2) 学校教育課長

今後の予定につきましては、3月27日に部活動地域移行検討委員会を開催します。2月25日に第4回があり、今回は第5回ということで、基本方針への答申をいただくということになりました。その答申でいただくものについては、次回の教育委員会で皆様にもお示ししたいと思っています。また、4月1日には新年度の他市からの転任者、管内の昇任者、新規採用職員を集めました宣誓式、着任式を13時より開催する予定をしています。教育委員の皆様の御出席をお願いしたいと思っています。そして、

次年度の全国学力学習状況調査が4月17日に一斉開催されます。そして、いじめ事案ということで2つ紹介させていただきました。1つ目ですが、非常に危険性の高い状況で、この件につきましては警察連携をしまして、警察に継続で指導していただいているという案件です。引き続き、警察との連携ということでサポートしていきたいと思っています。2つ目は1つの事案ですが、いじめがいくつか絡んでおり、加害だと思った子が被害であったりするような例ということで紹介させていただきました。

教育センターの報告事項につきましては、広報誌のはぐくみや、資料のDVD-Rにつきましては、用意でき次第、教育委員の皆様には配布をさせていただきたいと思っています。教育研究論文入賞者一覧を別紙でつけており、今回は最優秀賞としまして認定こども園の保育教諭に受賞していただくことになりました。個人的にすごく良かったと思ったのは、優秀賞の学校の主任事務主事です。事務職員が教育論文に応募すること自体が私の知る限りほとんどなかったと思いますが、論文を書いてくれて、しかもそれが優秀賞になるということで、事務職員も事務だけをしているのではなく、こんなことができるというようなことを教員に提案していただいている非常に素晴らしい論文だったと思います。これらの論文も周知していきたいと思っています。

### (3) 生涯学習課長

報告事項につきましては、3月16日にルッチプラザでクラシックコンサートを開催しました。メディアでも「千の風になって」でお馴染みの秋川雅史さんにコンサートをしていただきまして、350席がほぼ満席という形で実施させていただきました。3月20日に上平寺にある京極氏遺跡・国史跡指定20周年を記念して記念講演会をコンベンションホールで行いました。160の方が講演会に参加していただきまして、満員の状態でした。なぜこれだけ多くの方が来られたのかですが、3日ほど前に新聞に大々的に取り上げていただいたということがあり、この地域性の中で新聞報道の発信のあり方というのが効果あったのかと分析しています。

今後の予定につきましては、米原市社会教育委員との活動報告・懇談ということで、2年間の委員の活動の中から3つの提言書をいただきまして、この定例教育委員会の前に手交式を開催させていただきました。これらは教育委員会としてしっかり受けとめて、反映できるように今後展開していかなければならないと改めて感じています。そして、米原市芸術・文化大会出場報告会に今年度は14件37の方が来られます。人数が多いのは団体の部があるのですが、この定例教育委員会が終わった後、報告会をさせていただきます。資料として対象者の一覧をつけています。この方々が芸術・文化部門の全国大会などに出場された方の一覧で、ピアノ、彫刻、調理、着物、作文といった形で多くの方が幅広く活躍されている様子が分かっているかと思えます。中でも、きもの装いコンテストの方は準女王ということで、この方は世界大会に進出という情報が入ってきています。また、伊吹高校の書道部が書の甲子園で初優勝されました。個人の部では、このメンバーの1の方が文部科学大臣賞を受賞されま

した。これも2年連続でこの賞を受賞されて、大変価値のあるものだということです。この後、表彰という形で激励させていただきたいと思っています。

#### (4) 図書館長

報告事項につきまして、3月15日に近江図書館で伊吹高校箏曲部の春つげコンサートを開催しました。箏の音色でゆったりとした時間を楽しんでいただくことができました。

今後の予定につきましては、シビックプライドコーナーの設置記念としまして、月替わりでブックカバーのプレゼントをします。米原市の風景をもとに、図書館オリジナルで12種類作成しました。第1回として、春の風景のブックカバーを3月22日と23日に来館いただいた方にプレゼントします。4月20日に山東図書館でまいばら読書の日・子ども読書の日を記念したイースターのおはなしかいを開催する予定です。

#### (5) スポーツ推進課長

報告事項につきまして、2月24日に、実に7年ぶりの開催となる米原市スキー大会を開催し、市長にも参加いただきました。約50人を超える市民の方にも参加いただき、盛況に終えることができました。次に、ブルースティックス滋賀のシーズン報告会ですが、令和6年のシーズンにつきましては目標がベスト4ということでしたが、D1と言われる1部リーグで3位という素晴らしい結果を残していただきまして、国スポへ向けた大きな弾みとなりました。米原市スポーツ顕彰表彰式を3月8日に開催させていただきました。令和6年に活躍された選手、団体やスポーツに功績のあった方々を表彰させていただきました。国スポの関係では、3月17日に実施本部会議を開催させていただきました。各部局に動員の依頼をさせていただき、早めに動いていきたいです。また、執務室の移動について報告させていただきます。実施本部会議でも報告させていただきましたが、スポーツ推進課はこれまで本庁舎の2階で執務を行っていましたが、いよいよ国スポが迫ってきまして、会場に近い山東支所の別館1階に拠点を限定的に移させていただきたいと思います。期間としましては、4月から12月までの年内ということで国スポを乗り切るための限定的な措置ということで御理解をいただきたいと思います。市民対応の部分につきましては、生涯学習課を含め、教育部と連携しながら丁寧に対応していきたいと考えています。また、教育部にも定期的な情報共有を行い、早めに協力の依頼などもさせていただきたいと思います。

今後の予定につきましては、米原駅の改札前に既に15mの特大の横断幕を設置していきまして、今後、駅構内や周辺も国スポ仕様になっていくと思います。4月1日に、その啓発活動をさせていただきます。4月13日の滋賀県とセレッソ大阪の包括連携協定締結式ですが、これは国スポ後の平和堂 HATO スタジアムの利活用を促進するために、女子サッカーのヤンマーレディースの滋賀県のホームグラウンドにしていこうというもので、滋賀県、彦根市、長浜市と一緒に取り組んでいるものです。元日本代表の森島選手、現社長が出席される予定です。4月29日ですが、国スポ・障スポ

の米原市実行委員会の総会を予定しています。また、デモンストレーション競技として5月18日にユニホックが開催される予定です。関係団体の会議が4月に予定されていますが、しっかり国スポに向けて機運を高めていきたいと思いをします。

#### (6) 学校給食課長

報告事項につきましては、食に関する指導「バランスのよいお弁当を考えよう」ということで、大東中学校3年生に2月19日と21日の2日にわたって指導を行っています。生徒は中学校卒業後に昼食にお弁当を食べる機会が増えます。そこで、バランスの良いお弁当を考えるため、給食の栄養について説明した後、給食のおかずも一部活用した調理実習でお弁当を作るという指導を行ったものです。3月5日には閉園する山東幼稚園でありがとうの気持ちを込めた特別給食を実施したところです。子どもたちはとても喜んで、普段は食の細い子どもたくさん食べていたということです。これらの様子につきましては、資料に記載しておりますので御覧いただきたいと思いをします。また、今年度、滋賀県学校給食用料理コンクールで河南中学校2年生の生徒が入賞されています。その生徒が考えられた笹かまぼこのえびフライ風サクサク揚げというものを3月7日の給食で提供をさせていただいたところです。そして本日、令和6年度3学期の最後の給食を実施させていただきました。

今後の予定につきましては、4月7日から令和7年度の給食の準備作業を実施させていただき、4月9日から1学期の給食が開始予定となっています。

#### 5 所属長に対する質疑

B委員 : 年度末となり、1年間ありがとうございました。学校給食課の資料を拝見しまして、学校給食用料理コンクールがあることを知りました。たくさんの応募がある中、市内の中学校の生徒が入賞されて喜ばしく思います。米粉を使った食物アレルギーに配慮されたメニューは給食に提供していただき、皆さんに紹介して下さって大変良かったと思いをします。

C委員 : 3月の終わりになって、卒業式を出させてもらいました。卒業生も含めて子どもたちは静かな中で、とてもハキハキと元気に呼びかけなども参加してくれていました。こども園も幼稚園も厳粛な中に感慨深くなるような大変素晴らしい卒業式にしてくれたと思いをしました。学校教育課でいじめの報告も上げて下さって、前回も思いましたが、注意をする子に対して憤慨するというようなことが何度かありまして、子どもたちはなかなかコミュニケーションを取りにくく、うまく付き合っていくことはやはり難しいなと事案を見て思いをします。また、普段の小さな事でも危害を加える危険な行為になったり、今まで悪い言葉をかけられていて嫌な思いをさせられていたりという日常であるようなことを気にしていかななくてはいけないような問題が今まで出てきていたので、学校自

体での子どもたちの様子を問題にしていかなければいけないのではないかなと思いました。年度が終わったので、全体的な学校の子どもたちの気になるところは教育委員会としてどうでしょうか。一部は報告で見せていただいているのですが、子どもたちのいじめの事案は最新の2月を見せていただくと、小学校は20件、中学校は9件になっていますし、今まで出てきた子どもたちがどこまで解決に至ってきたか、その子どもたち自身がどのように変わってきたか、各学校の集約のようなことをちょっと教えていただきたいと思います。もう1つ、不登校の気になる子もいましたので、欠席状況についてです。全日欠席、7日以上欠席があって、その中で校内教育支援センター、校外教育支援センター、民間施設という形で、いろいろな支援センターが関わってくださっている人数が報告されているのですが、次回、3月の数字と合計が出てきて、この合計は延べ人数だと思いますが、子どもたちが何人ぐらい学校に行きにくくて休んでいるのか把握していれば教えていただきたいです。あと、先ほどの社会教育委員との懇談に参加させてもらったのですが、すごくシビックプライドという言葉が出てきて、子どもたちが伝統芸能も含めて、地域の行事に進んで参加するという意識は、私は向上しているのではないかと外から見ていると思っています。地域の中の繋がりが少なくなったり、大人の参加する人数が不足して大変だとかいう話が出ていますが、子どもたち自身は各学校で太鼓踊りがあって、他の子どもたちも見学する場があったり、相撲をする場があったり、各地域のそれぞれの行事に対して子どもたちが関わる姿は、より気持ちが地域に向いているのではないかと私は感じていますので、学校のことで何かあれば教えていただきたいです。

教育長 : 学校はコミュニティスクールという形で、その地域の方にも関わってもらって、一緒に教育活動を進めています。地域とともにある学校作りということで、地域の行事などにも積極的に関わっているのは確かにそうだと思います。そういうところで、地域を大切にしている大人たちと触れ合う中で、自分たちも地域に何か貢献したいなという思いにまで繋がるような、そんな取組を各地域の良さを生かしながら進めていると思っています。その辺はこれからも大事にしていきたいと思っています。

事務局 : 細かい数字については、今日は無いですが、いじめにつきましては、後で大人が入って話したら分かるというケースが多いです。子ども同士ではどうしても突発的にそういう行為に走ってしまう。なんでそんなことになってしまうかという、まず、その子自身の自尊感情が低い。例えば、今回の1件目は非常に自尊感情の低い子です。家の方で本当に居

場所がない子です。周りの子どもたちはこの子のためだと思って言いますが、この子はもうピリピリした状況で、こういうことが生じてしまったということです。今後もこの子については、この子自身の自尊感情を高めてあげることが非常に大事ですので、家の人にそこを理解してもらおうところが非常に重要になってくるというケースです。また、コミュニケーション力不足というのはあります。自分の言葉で自分の気持ちを喋れない、これはスマホの影響やゲームの影響もあると思いますし、家族の中での会話もすごく減ってきているのかなと思います。分かってもらおうという努力をしないというか、すぐにきつく言い返してしまったり、手が出てしまったり、そういうコミュニケーションしようというところが、最近はずごく少ないのかなと思います。不登校につきまして、数は延べ件数で、年末に精査をするところですが、人数としては増えています。増えている原因としては、先ほどのように子どもの自尊感情が下がっていることもありますし、あと大きいのは国が多様な学びを認めているということだと思います。今までは学校に行かないといけないと言っていた親も、しんどかったらいいよと言うようになり、例えばフリースクールのような他の施設等に行っているという子が増えているということもあるかと思っています。これだけではないと思いますが、一定あるかと思っています。だからといって学校が来いと言ったら来るかと言うと、それも難しいですが、地域や保護者の考えも今までは学校に行かなければならなかったのが、だんだんでもそうでもなくなってきたという感想を持っています。あと教育長も答えていただきましたが、シビックプライドにつきましては本当に学校教育課においても非常に大事にしているところで、地域の方に来ていただいたり、地域の方に出向いたりということで、この人口減少の中ですが、子どもたちが将来的に米原市を仮に離れるようなことがあったとしても、米原市のことを気にしたり、例えばふるさと納税をやってみたりして、米原市に何か貢献したい、あるいは米原市のことが忘れられないという子どもたちに育てていきたいと私は思っています。

C委員 : 図書館にシビックプライドのコーナーを設けてくださって大変嬉しいと思っています。米原市全体で取り組んでいる自己有用感とか自尊感情とか、その部分を子どもたちが中心に押し上げられるような、そんな学級作りとか学校作りを具体的に目に見えるようにやっていただけると、少しでもいじめが減って、子どもたちも安心して楽しく学校に来られるようになるのではないかと思います。もう1つ、フリースクールですが、私がたまたま関わらせてもらっている子どもがいます。受け皿がたくさん広がっていて、受験も聞いてみると通信制のところ、全部通わなく

でもいい、自分の行きたいときに行って、しかも、そこで行事とか部活動とか、自然のものに対しての活動とかができる学校がとても魅力的で、そこに行かれたということを知りました。受け皿は増えますが、また、その子はきっといろいろ悩むだろうなと思いました。学校に行くことだけがその子の生きる道じゃないという選択肢が大きくなればなるほど、地域の子どもたちとの繋がりを諦めてしまったみたいな部分もあったりして、その辺でもその子たちの今後のことに目を向けていくことが大事だなと思いました。卒業したから終わりではないですが、地域から出て行った子どもたちを受けられるような部分も考えていかななくてはいけないのなとちょっと感じました。

D委員 : 卒業式の報告ですが、双葉中学校と息長小学校に行ってきました。やっと普通の卒業式になったというところで、厳粛な中、子どもたちはしっかりとやっていました。特に小学校はかわいらしいもので、特に呼びかけも大きな黄色い声でやっていて、いいなと思いました。先生方も予行演習をしたり、子どもたちができるだけ呼びかけに参加できるように、去年にやった子は今年はしないというような配慮もされたようで、心配りしながら配慮していただいたりしていました。本当は早く空調設備が出来上がるといいなと思っています。それとスポーツ推進課にお尋ねします。7年ぶりのスキー大会ということでしたが、参加人数が何人ぐらいだったのかということと、種目のことで、スノーボードも増えていますので、そういう人たちも参加できるのかお尋ねします。

事務局 : 人数につきましては、全部で50人を超える市民の方に参加していただいて、当日の受付もあり、非常に盛況だったと思います。種目については、スキーとスノーボードがありまして、それぞれ小学生の部であったりシニアの部であったり、いろいろなジャンルに分かれており、幅広い世代の方が参加いただいたというようなことで非常に良かったと思います。

D委員 : スキー場の設備が充実していますので、気温さえ下がれば、積雪の量は心配いらなくなると思うので、毎年できるのではないかなと思います。

E委員 : まいばらチャレンジカップに私も出場して来まして、小学生の子たちが参加されていたので、伊吹小学校や春照小学校の子たちがたくさん来ているのかなと思い、米原市でもスキーをされている方は多いなと感じました。コース自体はそんなに急な斜面ではなくて、小学生でも滑ることが出来る斜面で、緩やかに楽しく滑れるようなイベントでした。今まで雪不足であったり、コロナであったりでしばらく開催されていなかった

たので、久しぶりの開催で、私はジャイアントスラロームという競技自体に初めて出たのですが、こういう市民大会はずっと続くといいなと思いました。あと、いじめやトラブルですが、急に怒り出してしまったというのはあるあるといたしますか、言った方は正義感で言って、言われた方が集中しているのに止められて怒り出すということですが、先日、テレビでインクルーシブ教育というのをやっているのを見ました。インクルーシブがどういう意味かというのを全てを包み込むということで、海外では肢体不自由など、いろいろな子も同じクラスで学習しているというのを日本でも取り入れましょうという感じでやっているようですが、やはりそれを進めるには相手への理解をしていくことが大事かなと思います。今は通常学級と特別支援学級がありますが、やはり年齢が上がると共にいろいろなものをネットなどで見たりするので、何かそういう目で見えたりすることがあると思います。特別支援学級から通常学級に赴いてみんな一緒だよということを先生が言ってくださっていると思いますが、常日頃からそういうことを通常学級の先生がしっかり伝えて、相手を理解するということが大事かなと思っています。どうしてもこういう思い違いであったり、トラブルであったりが起きてしまうと思います。注意しても聞かない時に、先生に言ったりできたら良かったと思いますが、多分言った子も正義感が強かったりすると思うので、そういう意味でも相手を理解していくということが、学校の中で特に大事だと感じています。1つ質問で、ICTでタブレットを使っていますが、学習するタブレットの中のアプリは追加することは可能なのでしょうか。

事務局 : 学校でアプリを追加することはできず、セキュリティは市で管理しているので、学校でアプリを追加したいときには、学校の方から申請がありまして、市から職員が行ってアプリを追加するという流れです。いろいろな学校からこのアプリ使いたいというのは常に申請が来ていますので、タブレットに入っている中身のベースは一緒ですが、学校ごとに追加されているアプリは結構違っているという状況です。

E委員 : 1人1人のニーズに応じた特別支援教育や学習はこれからも進めていくと思いますが、例えばタブレットではその学年で学習する内容のアプリが入っていると思いますが、知的な課題がある子は、タブレットの学習内容は使いこなせない、むしろ、学年より下の学習内容からの学びが必要だという子もいます。例えば、鉛筆を持って字をなぞることが苦手な子は、タブレットを使って指でなぞるとか書き順とか言うと、一生懸命やります。なので、タブレットのようなツールを使うことでその子の吸収が早いのであれば、タブレットのアプリがその学年で学ぶ内容だけ

でなく、学年より下の学習内容も追加できるなど柔軟に対応できるのであれば、タブレットでの学びが、さらに有効活用していけるのかなと思っただけで質問させていただきました。

教育長 : 一人ひとりに応じた特別支援教育は教育の原点だと思うので、教師の方もそういう研修をしながらしっかりと関わられるようにしていくことが必要だと思います。タブレットのことは御意見をお伺いしながら参考にさせていただきたいと思います。

## 6 議案審議

議案第 13 号 令和 7 年度米原市一般会計補正予算（第 1 号）について 【教育総務課】

（内容） 令和 7 年度米原市一般会計補正予算（第 1 号）のうち、教育委員会所掌の補正予算を別紙のとおり令和 7 年米原市議会第 1 回定例会に提案することについて、教育委員会の意見を求めるものです。提案理由としては、所要の補正予算が必要となったため、歳入歳出それぞれ 782,200 千円を減額するものです。

【教育総務課】 小中学校施設改修事業予算の年度前倒しによる減額です。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 14 号 令和 6 年度米原市一般会計補正予算（第 13 号）について 【教育総務課】

（内容） 令和 6 年度米原市一般会計補正予算（第 13 号）のうち、教育委員会所掌の補正予算を別紙のとおり令和 7 年米原市議会第 1 回定例会に提案することについて、教育委員会の意見を求めるものです。提案理由としては、所要の補正予算が必要となったため、歳入予算 781,875 千円を追加し、歳出予算 782,200 千円を追加するものです。

【教育総務課】 小中学校施設改修事業予算の年度前倒しによる増額です。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 15 号 後援等名義使用承認（後援）について

【教育総務課】

○親子でマルシェ

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 16 号 米原市社会教育委員の委嘱について

【生涯学習課】

（内容） 米原市社会教育委員を別紙のとおり委嘱したいので、社会教育法第 15 条第 1 項および米原市社会教育委員条例第 2 条の規定により、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 17 号 米原市図書館協議会委員の任命について

【生涯学習課】

（内容） 米原市図書館協議会委員を別紙のとおり任命したいので、米原市立図書館条例第 14 条の規定により、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

承認第 1 号 臨時代理の承認を求めることについて

【教育総務課】

（後援等名義使用承認（後援）について 第 129 回近畿救急医学研究会）

（内容） 本事業については医師、看護師、救命士が参加する学会に、近隣の中高生に参加してもらい、医療に興味を持ってもらうためのイベントであり、本市の子どもの医療教育、キャリア教育の推進に寄与すると考えられるが、研究会の開催内容の調整に時間がかかったことにより、令和 7 年第 2 回定例教育委員会に諮ることができず、再度教育委員会を開催する時間的余裕もないことから、後援等名義使用の承認について臨時代理したので、米原市教育長に対する事務委任等に関する規則第 4 条第 2 項の規定により、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

## 7 報告事項

- (1) 米原市教育委員会委員の任命について 【教育総務課】
- (2) 令和7年度米原市学校教育の指針について 【学校教育課】
- (3) 米原市立図書館における国立国会図書館デジタル化資料送信サービス利用要綱の制定について 【図書館】
- (4) 米原市立図書館インターネット端末利用要綱の制定について 【図書館】
- (5) 米原市立図書館資料複写取扱要綱の制定について 【図書館】
- (6) 後援等名義使用承認（後援）について
  - 令和7年度「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」（家族ふれあいサンデー推進運動）に関する絵画・ポスターならびに作文の募集 【教育総務課】
  - リユースコミュニケーション ESD教育「森の箱舟」 【教育総務課】
  - 第16回湖北地区都山流尺八演奏会 【生涯学習課】
  - 令和7年度 ユースシアター事業 邦楽ミュージカル「近江むかしがたり 其の三」 【生涯学習課】
  - 第27回 SANTO さわやか杯少年野球大会 【スポーツ推進課】
  - 令和7年度 米原ジュニア陸上教室 【スポーツ推進課】
  - 令和7年度 カモンバレーボール推進事業 【スポーツ推進課】

## 8 質疑応答

## 9 その他

- (1) 令和7年第4回定例教育委員会の開催について
  - 日時：令和7年4月22日（火）午後3時30分から
  - 場所：米原市役所 コンベンションホール
- (2) 令和7年第5回定例教育委員会の開催について
  - 日時：令和7年5月21日（水）午後3時30分から
  - 場所：米原市役所 コンベンションホール

## 10 閉会

以上をもって令和7年第3回定例教育委員会を午後4時43分に終了した。